

ケアラーの話を聴く人になる



病気や高齢、障害のある家族などを無償で介護する人をケアラーといいます。老々介護やダブル介護、仕事との両立など悩みを抱えているケアラーがあなたの町にもいます。

ケアラーが本音を話したり、リラックスできる場があれば「葛藤」や「疲労感」が癒されます。少子高齢社会では、だれもがケアラーになる可能性があるのです。ケアラーが話を聞き合い、ほっとできる場である“ケアラースalon”の仲間になりませんか？



日本のケアラーがおかれている現状や必要な支援、“ケアラースalon”の活動、salonで必要な傾聴のやり方を学びましょう。salonの見学・参加もできます。

日時▶① **10月12**日(水) 13:30～16:30 (受付開始13:15)

② **10月24**日(月) 13:30～16:30 (受付開始13:15)

③ 希望の日時にsalon見学・参加

場所▶① **越谷市中央市民会館** 第17・18会議室(越谷駅東口徒歩5分)

② **草加市文化会館** レセプションルーム

資料代▶ 500円/回(salon見学・参加は無料)

定員▶ 40人(要申込・先着順)会場定員は80人、マスク着用で実施

主催▶ 認定NPO法人 さいたまNPOセンター

協力▶ 越谷介護者の会・介護者支援の会草加

申込み▶ ☎048-811-1666/✉office@sa-npo.org

締切▶ 10月7日(金)

ケアラーズサロン担い手講座 プログラム（越谷・草加会場）

回	日時	会場	内容&講師
第1回	10月12日(水) 受付開始13:15 13:30~16:30	越谷市中央市民会館 4階 第17・18会議室	●ケアラーの現状と必要な支援—私たちにできること 堀越栄子さん（（一社）日本ケアラー連盟代表理事） ●ケアラー体験発表 ●ケアラーズサロンの効果と運営について 村田恵子（さいたまNPOセンター専務理事） ●振り返りのワークショップ
第2回	10月24日(月) 受付開始13:15 13:30~16:30	草加市文化会館 1階 レセプションホール	●上手に聴いて寄り添うための傾聴入門 村松治子さん（介護者の集い「オアシス」代表・産業カウンセラー） ・理論とロールプレイによる演習 ●振り返りのワークショップ
第3回	希望日を調整	埼玉県内にある ケアラーズサロン	●埼玉県内には30以上の市民運営のケアラーズサロンがあります。「百聞は一見に如かず」といいます。希望者にサロンの見学や参加ができるように、紹介や調整をします。

* 申し込みが必要。先着順です。お断りする場合のみご連絡します。

* メールでのお申し込みの際は、①名前 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス をご記入ください。

* 1回のみ参加も可。詳しくは電話でお問い合わせください。

講師紹介



堀越栄子さん

（一社）日本ケアラー連盟代表理事／日本女子大学名誉教授／埼玉県ケアラー支援に関する有識者会議委員
2万人の全国ケアラー支援調査や自治体でのヤングケアラー調査など、日本の多様な介護者の現状を分析し、ケアラーを社会的に支援する必要性や支援策、法制化・条例化について国や自治体に提言。「埼玉県ケアラー支援条例」の制定に大きな役割を果たした。

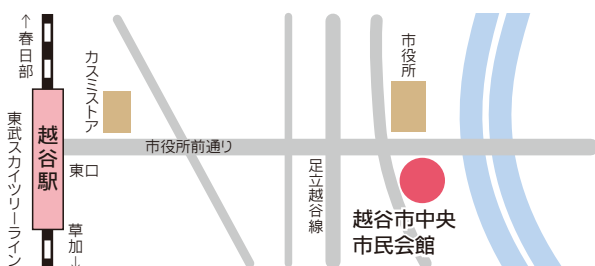


村松治子さん

介護者の集い「オアシス」代表／産業カウンセラー
草加市内で「オアシス」を立ち上げ、20年に渡って主宰している。ケアラーズサロンの原型を創りあげてきた。

越谷市中央市民会館

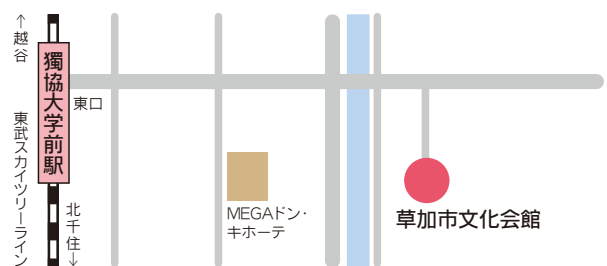
埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目1-1 電話：048-966-6622



電車：東武スカイツリーライン「越谷駅」東口より徒歩7分

草加市文化会館

埼玉県草加市松江一丁目1-5 電話：048-931-9325



電車：東武スカイツリーライン「獨協大学前駅」東口より徒歩5分

* 駐車場は数に限りがありますので、ご利用の際は徒歩や自転車での来館、またはお車に乗り合わせのうえお越しいただくか、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。